

クールジャパン戦略における知財事務局の取組について



平成29年12月18日（月）
内閣府 知的財産戦略推進事務局

クールジャパン戦略の推進状況

クールジャパン戦略の推進

□クールジャパン拠点構築検討会

(CJ大臣座長 5月とりまとめ) 実証事業のノウハウを地域セミナーで広める。

□クールジャパン人材育成検討会

(CJ大臣座長) クールジャパン産業の発展に必要な人材を6つに区分し、必要な施策・取組み等を議論。5月第一次とりまとめ、3月最終とりまとめ予定。

□クールジャパン関係府省連絡・連携会議

(CJ副大臣議長) 関係府省庁等の施策推進状況確認。

□日本産酒類の輸出促進連絡会議

(政務官議長)

○知的財産戦略本部（本部長：内閣総理大臣）の下に「知財ビジョンに関する専門調査会」を年内に立ち上げ

- ・クールジャパンを含む社会と知的財産システムについて、中長期の展望及び施策の方向性について議論。
- ・具体的には次項を想定。

ムーブメントの推進

○官民・異業種連携の強化を図り、クールジャパン戦略を深化させるため、「クールジャパン官民連携プラットフォーム」を設立（平成27年12月）

・マッチングフォーラム（第二回：12月4日開催）

異業種連携によるビジネスプロジェクト創出を推進

・地方版クールジャパン推進会議

（直近では今年12月16日に神戸で開催）

地域の幅広い魅力を一体的に発信する方策等を議論

・セミナー（今年度：9月開催）

クールジャパンを牽引する有識者が、海外展開のノウハウ等について広く啓発し、機運醸成を図る

・海外イベント（今年度：来年1月下旬）

海外の日本文化関連イベントで日本の魅力を発信

・地域セミナー（直近では今年10月に名古屋で開催）

クールジャパンを活用した街づくりの在り方について、地域の関係者と議論

メンバー

・共同会長（3名）

〔官〕松山 政司 クールジャパン戦略担当大臣
〔民〕川上 量生 カドカワ(株)代表取締役社長
長榮 周作 パナソニック(株)取締役会長

・関係府省・政府関係機関（12・5機関）

・民間団体（45団体）

・民間企業・機関・個人（43企業・機関、25名）

クールジャパン資源の再生産メカニズムについて

日本社会が今後もクールジャパンを生み出し続け、経済成長の原動力にしていくには、クールジャパンのエッセンスが何かを見出し、クールジャパンが再生産される仕組みを構築することも、長期的に重要であるとの問題意識から議論を深めることが必要ではないか。

(想定される視点)

1 クールジャパンのエッセンスは何か(何がどのような外国人をなぜ惹きつけるのか)

(例)

- ・ 緻密さ・きめ細かさ
- ・ 道を究める
- ・ 自然との調和・共生
- ・ 安全性・清潔さ

魅力を高めるコンテキストの提示も重要

→ 合わせて、国や地域等によって、どのような日本文化に訴求力があるかを見極めることも重要ではないか。

2 多様性の受容(外国人の長期滞在等)など

各時代の魅力を残すといった重層性、多層性が外国人の長期滞在などの原動力になっている面がある。海外から受容した多様な文化を洗練・発展させてきた歴史を踏まえても、外国人の受け入れを含む多様性の涵養といったマクロの視点も重要。

→ 広く訴求するものに加え、ハイエンドな文化の長期的浸透力にも着目した人材の育成・受入れも必要。

クールジャパン・マッチングフォーラムの開催概要

我が国の魅力あるコンテンツとそれ以外の分野が連携し、一体となって商品・サービスなどの海外展開を進めることを後押しするため、異業種連携の先進的なビジネスプロジェクトの表彰【マッチングアワード】、異業種連携によるビジネス組成のための商談会【マッチングメッセ】を実施。

(日時：2017年12月4日/会場：虎ノ門ヒルズ)

① マッチングアワード2017

異業種間が連携したプロジェクトの効果を広く社会で共有し、こうした活動を奨励・普及・促進することを目的に、企業・団体間の取組を公募し、先進的と認められるプロジェクトを表彰。

(受賞プロジェクト)

- グランプリ : 「VR ZONE SHINJUKU」
- 準グランプリ : 「映画『TSUKIJI WONDERLAND』、
「SNOW × 日本のコンテンツ『顔認識スタンプ』共同開発」
- 審査員特別賞 : 「STAR ISLAND」、「電玉 SAO EDITION」



② マッチングメッセ2017

【概要】

展示・商談・出展者によるステージプレゼンテーション




【内容】

コンテンツ等と他分野の有機的連携による新たなビジネスの組成を目指し、20者の出展事業者が、ブースでの展示と、プレゼンテーションを実施。出展者と様々な分野の事業者間で、合計81件の商談を実施。



クールジャパンセミナーについて

- ・ 連携プロジェクトの組成に向けた意識醸成を図るため、クールジャパンセミナーを開催。
- ・ 海外展開のノウハウ等をプラットフォーム関係者に広く共有・啓発するとともに、海外展開に向けた関係者間のネットワーク形成を促進。

	第1回	第2回
日にち／会場等	H28.9.2（金）／三田共用会議所	H29.9.13（水）／三田共用会議所
内容等	<ul style="list-style-type: none">● 鶴保庸介 クールジャパン戦略担当大臣挨拶● 宮本亜門氏 講演 「亜門流 ニッポンを演出する -アートとエンタメの化学反応-」● ネットワーキング・名刺交換● クールジャパン推進に向けた政府等の取組紹介  <p>宮本氏 講演</p>	<ul style="list-style-type: none">● 松山政司 クールジャパン戦略担当大臣挨拶● 佐々木宏氏 講演 「リオとCMとニッポンに「トンチとセンス」を。」● ネットワーキング・名刺交換 <div><p>松山大臣 挨拶</p><p>佐々木氏 講演</p></div>

「地方版クールジャパン推進会議」「地域セミナー」について

■地方版クールジャパン推進会議

地方におけるクールジャパン資源の発掘・発信を目的として、クールジャパン戦略担当政務が、クールジャパン分野で活躍する有識者とともに、地域における海外展開の成功事例や課題などを交え、地域のさまざまな魅力を一体的に発信していく方策などについて議論。

	第9回	第10回	第11回
場 所	大分県別府市	沖縄県那覇市	和歌山県岩出市
日 時	H28.11.13 (日)	H29.3.4 (土)	H29.7.15 (土)
会 場	立命館アジア太平洋大学 	沖縄都ホテル 	旧和歌山県議会議事堂 
視察等	●鉄輪地区 ●A P U	●泡盛ビジネスセミナーを同時開催 ●沖縄空手会館	●和歌山大学 ●根来寺




過去開催状況

第1回 京都府京都市(H25.12)	第5回 茨城県つくば市(H27.3)
第2回 愛媛県松山市(H26.3)	第6回 鳥取県鳥取市(H27.6)
第3回 石川県加賀市(H26.6)	第7回 北海道札幌市(H27.8)
第4回 宮城県仙台市(H26.10)	第8回 徳島県徳島市(H27.10)

■クールジャパン地域セミナー

地域におけるクールジャパンの推進に資するため、担当者等が地域へ赴き、各種検討事項や国のクールジャパン関連事業を通じて得られたノウハウ等を説明するもの。

セミナーに加えて、ネットワーキングの時間を設け、参加者との意見交換も行っている。

	大阪セミナー	播磨圏域セミナー	名古屋セミナー
場 所	大阪府大阪市	兵庫県加古川市	愛知県名古屋市
日 時	H29.7.21(金)	H29.8.21(月)	H29.10.31(月)
会 場	大阪府庁本館 	加古川市役所 	名古屋能楽堂会議室 
メインテーマ	<ul style="list-style-type: none"> コンテンツによる地域活性化 クールジャパン人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> クールジャパン戦略について ロケツーリズム、アニメツーリズム 日本酒 	<ul style="list-style-type: none"> 「コスプレ・アニメ パネルディスカッション」の基調講演として「クールジャパン戦略と街づくり」について説明

開催について

セミナーの開催については、地域のご要望に応じて、時期、開催場所、セミナー内容、形式等柔軟に検討いたします。開催をご希望される地域がございましたら、クールジャパン担当までお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

内閣府知的財産戦略推進事務局 クールジャパン担当
TEL : 03-3581-2549 / Mail : i.cooljapan@cao.go.jp

クールジャパン海外発信イベントについて

- ・ 海外で現地の日本ファンをはじめとする人々やビジネス関係者を対象に、クールジャパンの魅力を広く発信するイベントを一昨年より実施。
- ・ 発信性を高めるため、日本文化関連のイベントに併せて実施。

【昨年度の概要】

シンガポールで開催される東南アジア最大級のアニメイベントである「AFA : Anime Festival Asia」※（平成28年11月25～27日）を活用し、

- ① アニメの背景にある日本の地方の魅力や先端技術の発信（B2Cイベント）、
 - ② 海外企業との協働による日本のコンテンツを活用したビジネス組成を後押し（B2Bイベント）
- することにより、クールジャパン推進による我が国の経済成長実現を推進。

（※ 約100の企業が出展し、3日間で約9万5千人が来場）



※ 今年は、日本文化をテーマとした東南アジア最大級のイベント「Japan Expo Thailand」（来年1月26日～28日）における開催を調整中

昨年のイベントの様様

(参考) 今後予定されているクールジャパンの発信に資する主なイベント

今後、クールジャパンを発信・展開する機会は大長期的に多く予定されており、このような機会を活用しつつ、長期的な視点で、クールジャパン戦略を効果的に推進していくことが必要。

今後の主なイベント例

2018年	平昌オリンピック、ジャポニスム2018
2019年	ラグビーワールドカップ日本大会
2020年	東京オリンピック・パラリンピック競技大会
2021年	ワールドマスタースズゲームズ2021関西
2022年	北京オリンピック
2024年	パリオリンピック・パラリンピック競技大会
2025年	大阪万博(P)